

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス（存在意義）

一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする

連結ROE
8%台前半当期純利益
850億円連結業務純益
1,251億円普通株式等Tier 1
10.5～11.5%

② 中長期の経営戦略

1. 最高の顧客体験の創造

データ活用によるパーソナライズ提案と、リアル・リモート・デジタルの最適チャネル提供

2. 既存事業の質の向上

お客さまの課題解決に向けたソリューションの質の向上

3. 新たな価値の提供

新規事業領域への参入によるこれまでにない価値提供

4. DX・GX推進

デジタルトランスフォーメーション推進体制の強化および地域の脱炭素主導

③ 対処すべき課題

① 行政処分への対応

- ・ 2023年6月の関東財務局による業務改善命令を受けた再発防止策の実行
- ・ 全57施策中、2025年3月末までに主要施策を完了予定
- ・ パーパス・ビジョン浸透PTによる組織横断的な改善施策推進

② 経営環境の急速な変化

- ・ 物価上昇・人手不足による地域経済の不透明感に対応
- ・ 日本銀行の金融政策見直しによる金利上昇への対応
- ・ 米国通商政策など国際情勢の変化への対応

③ サステナビリティ経営の推進

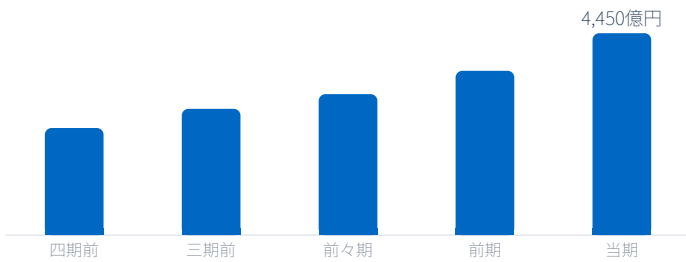
- ・ グループCSuO新配置とサステナビリティ推進部設置
- ・ 社会的課題・環境課題への対応を強化
- ・ 「地域まるごとDX・GX・WX」実現を目指す

面接で使えるポイント

- ・ 第15次中期経営計画の3つの基本方針「最高の顧客体験の創造」「既存事業の質の向上」「新たな価値の提供」に携わりたい
- ・ 2023年6月の行政処分を踏まえた業務改善・再発防止施策の推進を通じ、お客さまからの信頼回復に貢献したい
- ・ 「地域まるごとDX・GX・WX」スローガンの下、サステナビリティ経営で地域のトランスフォーメーション推進に関わりたい

証券コード 8331

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
4,450億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
32点 / 100点

要するに
千葉市に本拠を置く普通銀行であり、プライム市場
に上場している金融機関

主力事業・セグメント

・銀行業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・連結売上高4,450億円の事業規模

・将来性評価は晴れ時々曇り

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 59.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
837万円

銀行業内 27位/78社

平均年齢
38.3歳

銀行業内 75位/78社

平均勤続
14.4年

銀行業内 70位/78社

女性管理職
19.0%

銀行業内 23位/57社

男性育休
97.6%

銀行業内 50位/55社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 千葉銀行、間バイト疑似体験ゲームを使った出前授業を開始（こど

